

⑨ トランクイルスターの24

全40口 | 1口200万円 (総額8,000万円)

●提供 ノーザンファーム

●生産 愛国・Rabbah Bloodstock Limited

●繋養 ノーザンファームYearling



91

Baaeed × トランクイルスター [牡]

バーイード
Baaeed
鹿 2018牡
鹿毛

2024.5.3 生

トランクイルスター
Tranquil Star
鹿 2014シーザスターズ
Sea The Stars
鹿 2006アガリード
Aghareed
鹿 2009ガリレオ
Galileo
鹿 1998ウィーキャンセイットナウ
We Can Say It Now
栗 2007

Cape Cross Green Desert

Park Appeal

Urban Sea Miswaki

Allegretta

Kingmambo Mr. Prospector

Miesque

Lahudood Singspiel

Rahayeb

Sadler's Wells Northern Dancer

Fairy Bridge

Urban Sea Miswaki

Allegretta

*ソヴィエトスター

Flying Floozie

*ジェネラス

Courtlista (7)

FAMILY 母系

母の父 **ガリレオ Galileo** は愛国産、全欧3歳チャンピオン、愛英6勝、英ダービー-G1。英愛・仏チャンピオンサイアー。英愛・仏BMSチャンピオン。
【BMS: 主な産駒】オーギュスト ロダン(英ダービー-G1)、シティ オブ トロイ(英ダービー-G1)、サクソンウォリアー(英2000ギニー-G1)、*ソットサス(凱旋門賞-G1)、セント マークス パシリカ(仏ダービー-G1)

母 **トランクイル スター Tranquil Star** (14 Galileo) 英1勝。産駒
メイキンミードゥイト Makinmedoit (19 牝 Golden Horn) 英3勝, Up-
| avon S-L 3着, Oaks Trial-L 3着
カルティニ Kartini (22 牝 Dark Angel) 未出走

祖母 **ウィー キャン セイ イット ナウ We Can Say It Now** (07 Starcraft)
N Z 4勝, Levin レヴィン クラシック -G1, WRC キャプテン クック S
-G1, Waikato RC James & Annie Sarten Memorial S-L, AuRC Great
Northern Foal S-L 2着, C J C N Z 1000 ギニー -G1 4着。産駒

スカイ キングダム Sky Kingdom (牡 Montjeu) 英1勝, Newmarket S
-L 3着, 仏1勝, ブランス ドランジュ賞 -G3

マネー フロム ザ スカイ Money From The Sky (騙 Frankel) 豪5勝
ダンシング ヴェガ Dancing Vega (牝 Lope de Vega) 英1勝
ブーラ ブーラ Boola Boola (騙 Invincible Spirit) 愛1勝

曾祖母 **ウィー キャント セイ ザット We Can't Say That** (00 *ジェネラス) 豪
8勝, MRC イースター C-G3 4着。産駒

ウィーキャンセイ マック Wecansay Mak 豪1勝。産駒

マカレナ Makarena: 豪3勝, ATC ゴールデンペンダント -G2, A
TC ファー ラップ S-G2 2着, ATC エスキモー プリンス S
-G3 2着, ATC クイーン オブ ザ ターフ S-G1 4着, ATC イ
マンシベーション S-G2 4着, ATC シェラコ S-G2 4着, AT
C ミリー フォックス S-G2 4着

ミサイル マントラ Missile Mantra: 豪4勝, MRC サモンド S-G3,
MRC Redoute's Choice S-L, MRC 1000 ギニー -G1 2着, Sco-
ne RC ダーク ジュエル クラシック -G3 2着, MRC Anniversary
Vase-L 2着, VRC ローズ オブ キングストン S-G2 3着

マキシマク Maximak: 豪4勝, S A J C クイーン オブ ザ サウス S
-G2 3着

POINT ポイント

欧州マイル界を席卷し、欧州年度代表馬に輝いた Baaeed を父に持つ本馬は、馬体の各パーツが精密に造られており、豊かな筋肉をまとった英姿颯爽とした佇まいです。バネの利いた伸びやかなフォームと矢のような速さで駆け抜ける姿からは、日本の芝への適性は十分にあるように見えます。また何事にも動じない精神的な強さは、どのようなレース状況においても、つねにベストを尽くすタフさにつながるでしょう。血統・馬体・動き・メンタルのどれを取っても一級品であることから、日本で栄光を掴み取ったあとは、世界の頂へと挑戦し、父と同じ「世界最強」の座を狙いたいものです。